

令和5年度第2回愛南町入札監視委員会 審議概要

審議完了日	令和6年2月1日（木）	
出席委員氏名	委員長 木下 尚樹（愛媛大学大学院理工学研究科准教授） 委員 澤本 陽一（税理士） 委員 脇田 佳成（(株)愛媛建築住宅センター）	
審議対象期間	令和5年7月1日～令和5年11月30日	
抽出案件	総件数 3 件	（備考） 抽出の考え方 無作為に案件を抽出。（木下委員長が案件を抽出。）
一般競争入札	2 件	
指名競争入札	0 件	
随意契約	1 件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	質問・意見	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別紙

意見・質問	回答
<p>議題1 令和元～令和5年(4月～12月)度愛南町入札契約状況について</p> <p>・特になし</p> <p>議題2 抽出事業の審議について</p> <p>【抽出事業①】</p> <p>◇広域農道南宇和線舗装補修工事</p> <p>・随意契約で、特に落札率の低い工事</p> <p>・設計工事費の算定方法はどのようになっているか?</p> <p>・見積書に記載されている金額が著しく低いが、それについて調査は行っていないのか?</p>	<p>・本工事は、交差点部における劣化した舗装補修と滑り止め舗装を行った工事である、予定価格 1,045,000 円に対し、最低入札価格が 583,000 円(落札率 55.8%)で落札している。落札率が低い要因としては、落札業者において見積書記入の際に金額を誤って記入したためである。</p> <p>・積算システムを利用し、県の積算単価に準じた積算を行い、設計工事費を算定している。</p> <p>・低入札価格調査制度の対象工事は、予定価格 500 万円以上の工事であるため、本工事は対象外である。</p>

【抽出事業②】

◇八幡野団地 A-1 棟設備改修工事

・一般競争入札の入札参加条件の確認（工事内容、許可業種、施工実績等の条件設定）

・トイレの洋式化が主たる工種になると思われるが、管工事での発注ではないのか？

・設備改修工事ということで、トイレの洋式化が主な工種になっている。管工事許可業者への下請け発注を行っていると思われるが、下請け比率及び一括下請け等について問題ないか？

【抽出事業③】

◇R5 愛南地区漁村整備工事（機械設備）

・入札者 2 者が失格になり、再入札した工事（低入札工事）

・入札参加条件について、入札方式は一般競争入札、許可業種は建築工事業、町内に本店を有する業者で、格付けが建築の A・B・C・D 業者、施工実績を建築工事としている。工事内容については、玄関、浴槽、トイレにおける手すりの新設と和便器の洋式化を行う。予定価格 2,981,000 円に対し、最低入札価格が 2,585,000 円（落札率 86.7%）で落札している。

・他工種も混在しているため、建築一式工事で発注している。

・愛南町では、請負金額の 1/2 以上を一つの下請負人に請け負わせる場合には、あらかじめ発注者の承認を得ることとしている。本工事における下請け比率は 75.6%であり、1/2 以上となっているが、事前に町の承認を得ている。また、現場においても元請が写真管理、出来形管理等の施工管理を行っており、一括下請ではないと判断する。

・本工事は、第 6 回入札会において、2 者から入札があり、予定価格 26,400,000 円に対して最低入札価格 23,760,000 円で応札があったが失格判断基準を下回ったため失格となった。また 2 番札についても失格判断基準を下回り失格となったため、入札を中止し、第 7 回入札会

<p>議題3 その他</p> <p>・特になし</p>	<p>に再度入札を行なった。1者から入札があり予定価格 26,400,000 円に対して最低入札価格 23,760,000 円で応札があり低入札となっている。低入札に関する資料を審査した結果、当業者は町内外において多くの同種工事の実績を有しており、また、協力業者や取引メーカーとの実績や労務確保及び資材調達が確保できる体制となっていること。現在、愛南町発注工事のR4年度愛南地区漁村整備工事（機械設備）において、家串、網代地域の工事を行っており、家串クリーンセンター敷地内に仮設事務所、資材置き場を設置しているため、作業員の移動及び機器等の運搬等に特に支障はないこと、また、手持ち工事は4件あるが、うち2本は愛南町発注工事で資料を確認する限り、本工事に対する影響は少ないと考えられること。</p> <p>よって、これらのことから、本工事について問題なく履行できるものと判断した。</p>
-----------------------------	---